

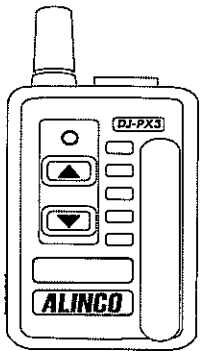
特定小電力ハンディトランシーバー
(総務省技術基準適合品)

DJ-PX3

(S:シルバー)
(B:ブラック)

取扱説明書

本書には基本的な操作方法を記載しています。
一部機能については弊社ホームページにある
補足説明書をご覧ください。



アルインコのトランシーバーをお買い上げいただきましてありがとうございます。
本製品の機能を十分に発揮させ、効果的にご使用いただくため、この
取扱説明書をご使用前に最後までお読みください。アフターサービスなどに
についても記載していますのでこの取扱説明書は大切に保管してください。また、
補足シートや正誤表が入っている場合は、取扱説明書と合わせて保管してく
ださい。ご使用中の不明な点や不具合が生じたとき、お役に立ちます。本製
品は免許・資格不要の特定小電力無線電話として、各種通信にお使いいた
だけます。

RoHS

アルインコ株式会社 電子事業部

東京営業所 〒103-0027 東京都中央区日本橋2丁目3番21号 八重洲セントラルビル4階 TEL.03-3278-5888
大阪営業所 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4丁目4番9号 高麗橋ダイビル13階 TEL.06-7638-2381
福岡営業所 〒812-0018 福岡市博多区博多駅前1丁目3番8号 第3博多駅前ビル2階 TEL.092-473-8034

アフターサービスに関するお問い合わせは

お買い上げの販売店または、フリーダイヤル ☎ 0120-464-007

全国どこからでも無料で、サービス窓口につながります。
受付時間 10:00～17:00月曜～金曜(祝祭日及び12:00～13:00は除きます)
ホームページ <http://www.alinco.co.jp/> 「電子事業部」をご覧ください。

PS0641A
FNEE-NM

安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため、「安全上のご注意」をご使用前にお読みください。

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や
財産への損失を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味
は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

表示	表示の意味
	危険 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
	警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

図記号	表示の意味
	△記号は、注意(危険・警告含む)を促す内容があることを告げるものです。 図の中には具体的な注意内容が描かれています。
	○記号は、行為の禁止であることを告げるものです。 図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。
	●記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容(左図の場合はACアダプターをコンセントから抜く)が描かれています。

本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因にて通信などの機会を失ったために生じた損害などの純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

警告

■使用環境・条件

この製品を使用できるのは、日本国内のみです。国外では使用できません。
This product is permitted for use in Japan only.

この製品を人命救助などの目的で使用して、万一、故障・誤動作などが原因で人命が失われることがあっては、製造元および販売元はその責任を負うものではありません。

この製品どうし、または他の無線機とともに至近距離で複数台使用しないでください。お互いの影響により故障・誤動作・不具合の原因となります。

この製品を何らかのシステムや電子機器の一部として組み込んで使用した場合、いかなる誤動作・不具合が生じても製造元および販売元はその責任を負うものではありません。

指定以外のオプションや他社のアクセサリ製品を接続しないでください。故障の原因となります。

自動車などの運転中に使用しないでください。交通事故の原因となります。
運転者が使用するときは車を安全な場所に止めてからご使用ください。携帯型無線機を運転者が走行中に使用すると道路交通法違反で罰せられます。

電子機器の近くでは使用しないでください。電波障害により機器の故障・誤動作の原因となります。

■トランシーバー本体の取り扱いについて

イヤホンを使用する場合、あらかじめ音量を下げてください。聴力障害の原因となります。

このトランシーバーは調整済みです。特
定小電力トランシーバーをユーザーが改
造、変更することは法律で禁止されてい
ます。

布や布団で覆ったりしないでください。
熱がこもり、ケースが変形したり、火災
の原因となります。直射日光を避けて風
通しの良い状態でご使用ください。

■充電器の取り扱いについて

指定以外の電圧で使用しないでください。
火災・感電・故障の原因となります。

充電器のACプラグのコードをタコ足配
線しないでください。発熱・発火の原因
となります。

ぬれた手で充電器のACアダプターに触
れたり、抜き差ししないでください。感
電の原因となります。

■異常時の処置について

以下の場合、すぐ本体の電源をOFFに
して、電池を取り外し、充電器をご使用
の場合は、ACアダプターをACコンセ
ントから抜いてください。異常な状態のま
ま使用すると、火災・感電・故障の原因
となります。修理はお買い上げの販売
店、または当社サービス窓口にご連絡
ください。お客様による修理は、違法で
すから、絶対に止めてください。

■異常な音が生じたり、煙が出たり、変な
臭いがするとき
■落したり、ケースを破損したりしたとき
■内部に水や異物が入ったとき
■ACアダプターのコードが傷んだとき
(芯線の露出や断線など)

注意

■使用環境・条件

テレビやラジオの近くで使用しないでく
ださい。電波障害を与えたり、受けたり
することがあります。

湿度の高い場所、ほこりの多い場所、風
通しの悪い場所には置かないでくださ
い。火災・感電・故障の原因となること
があります。

ぐらついた台の上や傾いた所、振動の多
い場所には置かないでください。落ち
たり、倒れたりしてけがの原因となるこ
とがあります。

■トランシーバー本体の取り扱いについて

アンテナを踏って目などにささないよう
にしてください。

イヤホン/マイク端子にはオプションの
イヤホン/マイク以外は接続しないでく
ださい。弊社純正アクセサリ以外をご
使用になって起きた不具合は、保証期間
の有無を問わず有償修理となります。

■充電器の取り扱いについて

充電器のACアダプターを抜くときは、
コードを引っ張らないでください。火
災・感電・故障の原因となることがあ
ります。必ずACアダプターを持って抜
いてください。

■保守・点検

お手入れの際は、安全のため必ず本体
の電源をOFFにして、電池を取り外し、充
電器をご使用の場合は、ACアダプター
をACコンセントから抜いてください。

内部から漏れた液が皮膚や衣服に付着し
たときは、皮膚に障害を起こすおそれ
がありますので、すぐにきれいな水で洗い
流してください。

航空機内、空港敷地内、新幹線車両内、
中継局周辺では使用しないでください。
運行の安全や無線局の運用、放送の受信
に支障をきたしたり、各種機器が故障・
誤動作する原因となります。

病院や医療機関では、医療機器などに
支障がないか十分に確認の上、管理者の
許可のもとご使用ください。
無線機を使用したことによって、いかな
る誤動作・不具合が生じても、当社は
一切その責任を負いかねますのでご了承
ください。

水をかけたり、水が入ったりしないよう
う、まためらさないようにご注意ください。
火災・感電・故障の原因となります。

水などでぬれやすい場所(風呂場など)
では使用しないでください。火災・感
電・故障の原因となります。

近くに小さな金属物や水などの入った容
器を置かないでください。こぼれたり、
中に入った場合、火災・感電・故障の原
因となります。

充電器のACアダプターを、ACコンセ
ントに確実に差し込んでください。ACア
ダプターの刃に金具などが触れると、火
災・感電・故障の原因となります。

充電器のACアダプターの刃に、ほこり
が付着したまま使用しないでください。
ショートや加熱により火災・感電・故障
の原因となります。

雷が降り出したら安全のため本体の電源
をOFFにし、充電器をご使用の場合は
ACアダプターをACコンセントから抜い
て、ご使用をお控えください。

■保守・点検

本体や充電器のケースは、開けないでく
ださい。けが・感電・故障の原因とな
ります。内部の点検・修理は、お買い上
げの販売店または当社サービスセンター
にご依頼ください。

直射日光があたる場所や車のヒーターの
吹き出し口など、異常に温度が高くなる
場所には置かないでください。内部の温
度が上がり、ケースや部品が変形・変色
したり、火災の原因となることがありま
す。

調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が
当たると場所には置かないでください。
火災・感電・故障の原因となることが
あります。

長期間ご使用にならないときは、安全
のため必ず本体の電源をOFFにして、電池
を取り外し、充電器をご使用の場合は
ACアダプターをACコンセントから抜い
てください。

衝撃や水分、異物の混入などによる故障
の場合は、保証対象外となります。

充電器のACアダプターを熱源器具に近づ
けないでください。火災・感電・故障
の原因となることがあります。

汚れた場合は柔らかいきれいな布で乾拭
きしてください。
ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤
などを使うと外装や文字が変質する恐れ
があります。

使用前のご注意

■ご使用環境

高温、多湿、直射日光の当たるところ、粉じんの
多い場所は避けてお使いください。

■分解しないで

特小電力トランシーバーの改造、変更は法律で
禁止されています。分解したり内部を開けるこ
とは絶対にしないでください。

■ご使用禁止場所

本機は総務省技術基準適合品ですが、使用場所
によっては思わぬ電波障害を引き起こすことがあ
ります。次のような場所では使用しないでくださ
い。
(航空機内、空港敷地内、新幹線車両内、中継局
周辺、病院内など)

日本国内でのみ使用してください。

This product is permitted for use in Japan
only.

■通信距離

通信できる距離は周囲の状況によって大きく異な
ります。
・海上、山頂など条件のよい所 : 500mまたはそれ以上
・河原など障害物のない平地 : 300m～500m程度
・見通しのよい道、郊外の住宅地 : 200m程度
・市街地のような障害物の多い所 : 100m程度

注意

屋内、特に縦の階層間の通話はフロアが大きな障害になるため、直線では十
数メートルでも通話することができないことがあります。このような場合は
中継器を設置することで通話エリアを広げることができます。
・人体を含む障害物やアンテナの向き、歩くなど移動に伴う影響を受けやすく、
上記の目安の1/2程度まで通話距離が落ちる場合があります。
・トンネルのような非常に閉鎖的な空間では、UHF電波伝搬の特性により近
距離でも通話できないことがあります。

付属品と取り付け方

付属品をご確認ください

☐ ベルトクリップ (ネジ1本)

☐ 保証書

注意

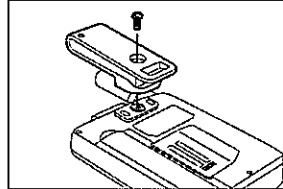
保証書にご購入の日付が記載されていないときは、領収書・レシートを保証
書といっしょに保管してください。ご購入日が証明できる書類がないと保証
サービスは無効となりますのでご注意ください。
・本機にはイヤホンマイクなどは付属していません。
・弊社の純正アクセサリをお買い求めください。

ベルトクリップの取り付け

ベルトクリップを付属のネジで本機の背面に取り付けます。

注意

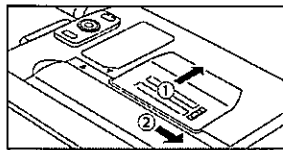
ネジは必ず専用品をご使用ください。不正
規品を使用しての故障につきましては保証
の対象外となります。また、定期的に、ネ
ジにゆるみがないか点検してください。
ベルトクリップは消耗品です。スプアー部品
として販売していますので、お買い求め
の際は販売店にご相談ください。
・ベルトクリップ : BH0028
・ネジ : AA0076



電池の入れ方

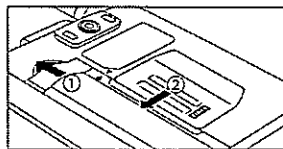
①電池カバーを取り外す

ロックカバーを矢印の方向①にスライドさせ、
電池カバーを下方向②にスライドさせて取り
外します。



②電池を装着する。

市販の単三形乾電池または、ニッケル水素充
電池 (EBP-179) を内側の「+」「-」の表
示にしたがって装着します。



②電池カバーを取り付ける。

電池カバーの▶マークと本体の◀マークを合
わせて上側①にスライドさせ、ロックカバ
ーを矢印の方向②にスライドさせます。きち
んと閉まっていることを確認してください。

注意

・電池の極性「+/-」を間違えないように注意してください。
・長期間使用しないときは、乾電池またはニッケル水素充電池をトラン
シーバー本体から取り出してください。
・アルカリなど高性能乾電池の使用をおすすめします。

充電池および充電器

充電池、充電器および関連するアクセサリは下記の通りです。

●ニッケル水素充電池

: EBP-179 (1.2V 2000mAh)

●ACアダプター: EDC-139

●連結用ACアダプター: EDC-162

●シングル充電器セット: EDC-185A

●ツイン連結充電器セット: EDC-186A

●ツイン連結充電スタンド: EDC-186R

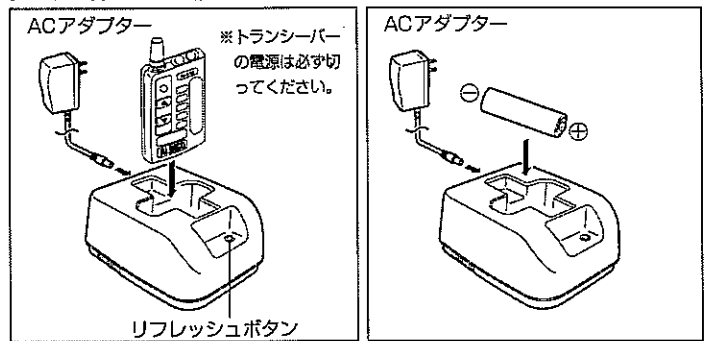
充電池は出荷時には十分に充電されています。お買い上げ後に満充電してからご使
用ください。充電器の動作温度範囲は、-10℃～+40℃です。
空のニッケル水素充電池を満充電するのに要する時間は約6時間です。

注意

電圧、容量、寸法などの仕様が弊社製品と合わない可能性があり、故障
の原因となりますので市販の充電池は絶対に使用しないでください。
・弊社の充電器は対応する弊社製品専用です。市販の充電池を充電すること
はできません。
・長期間使用しないときは、充電池を本体から取り外してください。
・充電池を持ち運ぶ場合は、端子がショートしないようにビニール袋に入
れるなど注意してください。端子がショートすると、大電流が流れて火
傷や火災を引き起こす危険性があります。

シングル充電器 (EDC-185A) の使用方法

- ①トランシーバーにニッケル水素充電池 (EBP-179) を装着します。
- ②ACアダプターのプラグを充電器背面のジャックに接続します。
- ③ACアダプターを家庭用コンセントAC100Vに接続します。
- ④トランシーバーを充電器のポケットに挿入します。充電が開始すると赤色ランプが点
灯します。
- ⑤充電が完了すると、緑色ランプが点灯します。



メモ

・トランシーバーから取り外して充電池のみを充電することもできます。
・本体及び充電器の端子はときどき乾いた布で掃除してください。
汚れていると接触不良の原因となります。
・充電池が異常の場合、赤色ランプが点滅(エラー)します。

注意

ニッケル水素充電池を保存するときは、満充電した状態で高温多湿を避け
て保存してください。
ニッケル水素充電池を継ぎ足し充電したり、6ヶ月以上ご使用にならな
かったときは、一時的に性能が低下し使用時間が短くなる場合があります。
(メモリー効果)
その場合は、下記の方法でニッケル水素充電池のリフレッシュをおこな
ってください。

- ①トランシーバーにニッケル水素充電池を装着し、充電器のポケット
に挿入します。(またはニッケル水素充電池単体を充電器に挿入し
ます。)
- ②充電器のリフレッシュボタンを押すと、緑色ランプが点滅して放電
を開始します。
- ③放電が完了すると、自動的に充電を開始します。
- ④リフレッシュが完了すると、緑色ランプが点灯します。
- ⑤上記の要領で、放電を3回程度繰り返します。

リフレッシュをおこなっても、ニッケル水素充電池の使用時間が著しく短
い場合は、寿命が尽きたものと思われます。新しいものにお取り替えく
ださい。

ツイン連結充電器 (EDC-186A/R) の使用方法

連結充電するときは、必ず連結用ACアダ
プター (EDC-162) が必要です。

最大で5台連結し、トランシーバーを最
大10台同時に充電することができます。

①充電スタンドどうしを連結します。ロック
レバーが固定されていることを確認してく
ださい。

②充電スタンド裏面のコネクタを接続します。

③ACアダプターのコネクタを、端の充電ス
タンドのコネクタに接続します。

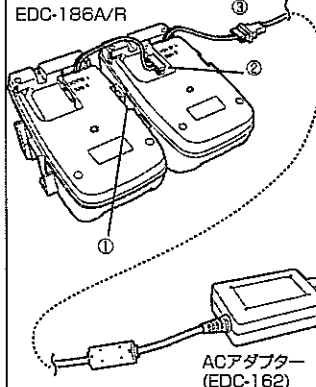
④ACアダプターを家庭用コンセントAC10
0Vに接続します。

⑤トランシーバーを充電器のポケットに挿入
します。

⑥充電が完了すると、緑色ランプが点灯しま
す。

注意

トランシーバーを前方のポケットに挿入すると赤色ランプが点灯するが、後
方のポケットに挿入すると緑色ランプが点灯する。あるいはその逆の動作を
することがあります。充電開始を検知するタイミングにより、このような動
作することがありますが異常ではありません。



特定小電力の通信制限について

特定小電力トランシーバーの通信に関する制限事項について説明します。

3分制限（3分以上は連続で送信できません）

送信、受信合わせて3分以内です。

10秒前に警告音が鳴ります。通信時間が合計3分になると自動的に送信は停止します。

注意 3分の通信時間制限により、自動的に通信が停止した後は、約2秒たたないと次の送信はできません。

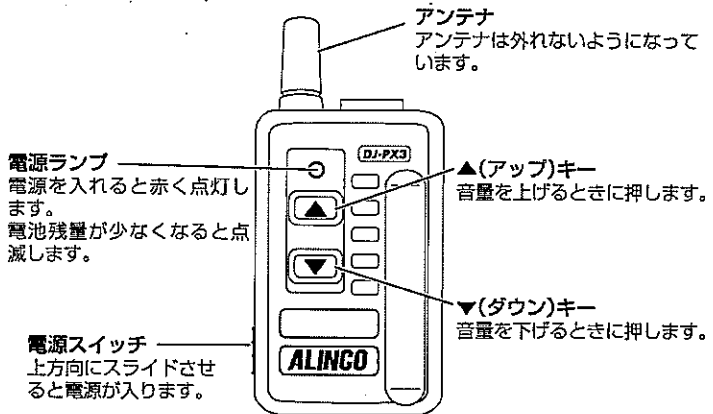
キャリアセンス（受信中は送信できません）

一定の強さ以上の信号を受信しているときは[PTT]キーを押しても送信できません。受信中に[PTT]キーを押すとアラーム音が鳴り、送信できないことをお知らせします。

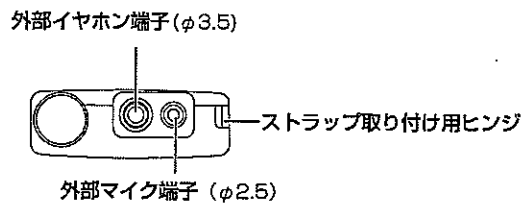
注意 ビープをOFFにしているとき、アラーム音は鳴りません。

各部の名前とはたらき

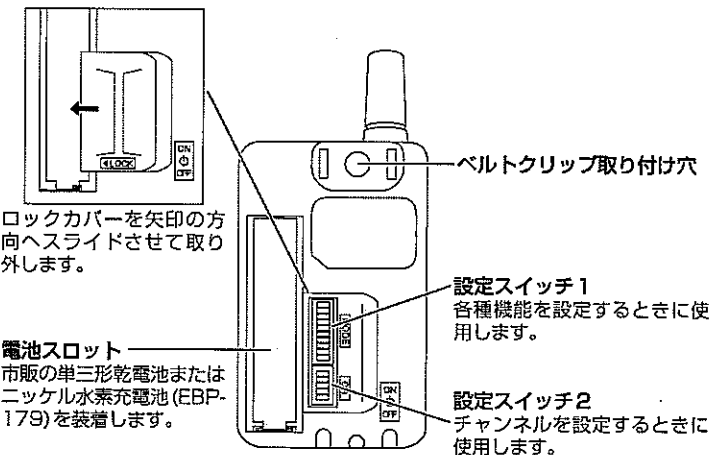
前面部



上面部



背面部



設定スイッチ

項目	初期値	設定スイッチ1
1		
2	グループ番号設定1~7	OFF
3		
4	VOX(音声検出自動送信)	OFF
5	ビープ音(キー操作音、各種アラーム音)	ON
6	コンバンダー(バックノイズ低減)	OFF
7	エンドビー(送信終了音)	ON
8	コールバック(音声モニター)	OFF
9	BS(バッテリーセーブ)	ON
10	電池選択(アルカリ乾電池/ニッケル水素充電電池)	アルカリ乾電池

項目	初期値	設定スイッチ2
1		
2		
3	チャンネル設定	L01
4		
5		
6	交互通話/中継通信設定	交互通話

メモ 各種機能についての詳しい内容は、弊社ホームページをご覧ください。
<http://www.alinco.co.jp/> →「電子事業部」→「ダウンロード」

基本操作

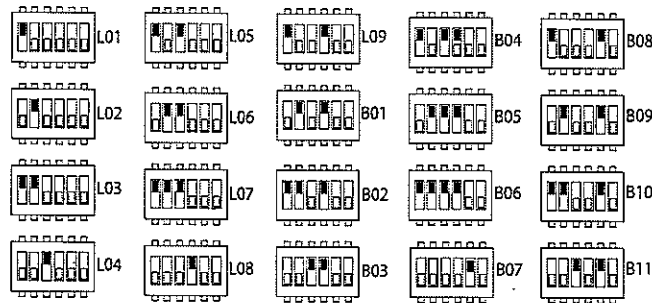
本機の基本となる操作方法を説明します。

交互通話

■交互通話用チャンネルの設定(設定スイッチ2)

レジャー、ビジネスの両方の20チャンネルを搭載しています。

注意 本機は携帯性重視のため、マイクとスピーカーを搭載していません。外部イヤホンマイクまたはスピーカーマイクをご使用ください。



メモ ・スイッチの切り替えにはペン先のような先端の丸いものをお使いください。ナイフのような鋭利なものでは、スイッチを破損し、故障の原因となりますのでご注意ください。
・無効な組み合わせ(設定)の場合は、「L01」となります。

■電源を入れる

電源スイッチを矢印の方向にスライドさせます。
→電源ランプが赤く点灯します。

■音量を調整する

[▲/▼]キーを押す。

キーを押すと、「ビッ」という音が聞こえますので適切な音量に調整してください。
音量調整は0~30の31段階で、初期状態は「10」に設定されています。

メモ キーを押し続けると、連続して音量が変化します。

■送信する

信号を受信していないことを確認してから、外部マイクの[PTT]キーを押してください。
[PTT]キーを押しながら、マイクに向かって話します。

注意 ・一定の強さ以上の信号を受信しているときは、警告音「ブブ」が鳴り送信できません。(キャリアセンス)
・ビープ音をOFFにしているとき、警告音が鳴りません。

[PTT]キー離すと、受信待ち受け状態になります。

■受信する

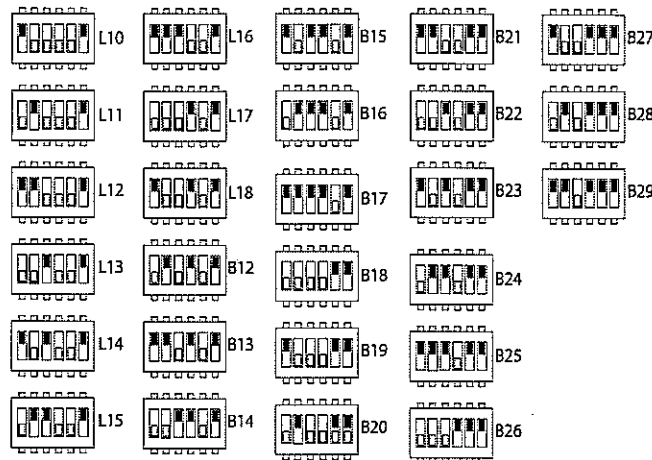
電波を受信するとイヤホンから相手の声が聞こえます。

中継通信

直接の通信では電波の届かない場所にいる相手と中継器を介して通話することができます。別途弊社製の中継器が必要です。

■中継通信用チャンネルの設定(設定スイッチ2)

レジャー、ビジネスの両方の27チャンネルを搭載しています。



■送信する

[PTT]キーを押し続けます。
→直後に「ビビ」という音が鳴ります。
[PTT]キーを押しながらマイクに向かって話します。

メモ お使いになる中継器の設定をご確認ください。
中継器にグループトーク機能が設定されている場合は、本機にもグループトーク機能を設定してください。

注意 中継チャンネルでは、子機同士の直接通話はできません。
それぞれの機器が至近距離にあると誤動作することがあります。
子機—中継器間、子機—子機間は10m以上離してください。

コールトーン機能

送信中に▲または▼キーを押すと、呼び出し音が鳴り相手を呼び出すことができます。▲と▼キーでは音色が異なります。

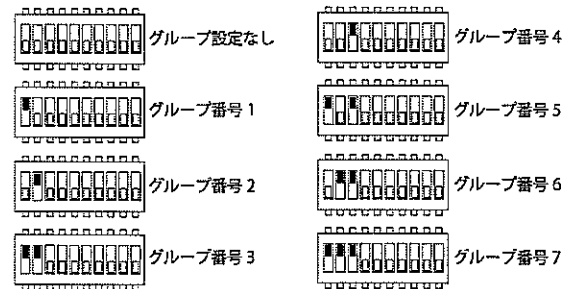
メモ ビープ音をOFFにしているとき、呼び出し音は鳴りません。

グループトーク機能(設定スイッチ1)

同じグループの人とだけ通話したいときは、グループトーク機能を設定します。

■グループ番号の設定

グループ番号は、1~7までの7種類です。



メモ ・他の弊社製トランシーバーのグループ番号1~7と共通です。
・グループトークはトーンスケルチと呼ばれることがあります。
・グループトーク機能を設定していないトランシーバーは通話音は聞こえますが、グループトーク機能を設定しているグループとは通話できません。

減電池表示

電池の残量が少なくなると、赤色ランプが点滅します。赤色ランプが点滅したら、乾電池を交換またはニッケル水素充電電池を充電してください。

メモ 「大きな音が鳴ると電源が切れる」「オンオフを繰り返す」などの症状が出た場合も電池の消耗が考えられるため、新しい電池と交換またはニッケル水素充電電池を充電してください。

故障とお考えになる前に

症状	原因	処置
電源が入らない。 表示が消える。	電池が消耗している。	新しい電池と交換してください。
	電池の入れ方が間違っている。	電池を正しく入れ直してください。
音が出ない。 受信しない。	音量が低すぎる。	適切な音量に調整してください。
	チャンネルが違う。	同じチャンネルに合わせてください。
	グループ番号が違う。	同じグループ番号に合わせてください。
	相手と距離が離れすぎている。	場所を移動して通話してください。
送信できない。	信号を受信している。	信号がなくなってから送信するか、チャンネルを変更してください。
	3分の通信時間制限を超過している。	[PTT]キーを離し、2秒経過してから送信してください。
VOX機能が動かない。	PTTスイッチをロックしていない。	一部のオプションではPTTスイッチをロックすることにより、VOX機能が有効になります。オプション一覧を参照ください。
充電しない。	充電端子が汚れている。	充電端子の汚れを乾いた布で拭き取ってください。
	ニッケル水素充電電池が正しく装着されていない。	ニッケル水素充電電池を正しく入れ直してください。

電池が消耗しているとまれに誤動作することがあります。ニッケル水素充電電池を充電もしくは新しい電池に交換してください。

生産終了製品に対する保守年限に関して

生産終了製品に関しては下記の一定期間補修用部品を常備しています。
不測の事態により在庫がなくなり、修理ができない場合もありますのでご了承ください。

補修用部品の保有期間は生産終了後5年です。

オプション一覧

EBP-179	ニッケル水素充電電池(1.2V 2000mAh)
EDC-185A	シングル充電器セット
EDC-186A	ツイン連結充電器セット
EDC-186R	ツイン連結充電スタンド
EDC-139	ACアダプター
EDC-162	ツイン連結充電器用ACアダプター
EMS-59	スピーカーマイク
EME-12A	VOX付きヘッドセット(ヘッドホンタイプ)
EME-13A	VOX付きヘッドセット(イヤホンタイプ)
EME-15A	VOX付きタイピンマイク
EME-19A (※2)	ヘルメット用ヘッドセット
EME-21A (※1)	イヤホンマイク(業務仕様)
EME-29A (※1)	イヤホンマイク耳かけ式(業務仕様)
EME-30A (※1)	イヤホンマイク(ブームマイク)
EME-31A (※1)	イヤホンマイク(マイクロスピーカータイプ)
EME-39A (※1)	咽喉イヤホンマイク
EME-51A (※1)	イヤホンマイク耳かけ式(カールコードタイプ)
EME-6	イヤホン
EME-26	カールコードイヤホン
ESC-43	ソフトケース
(※1) 本体内部のVOX機能を使用できます。	
EME-30A、31A、51Aは、[PTT]をロックすることによりVOX機能が有効になります。	
(※2) バイク用ヘルメットには使用できません。	

定 格

送受信周波数	レジャーチャンネル	421.8125 ~ 421.9125MHz(受信) 422.2000 ~ 422.3000MHz 440.2625 ~ 440.3625MHz(送信)
	ビジネスチャンネル	421.5750 ~ 421.7875MHz(受信) 422.0500 ~ 422.1750MHz 440.0250 ~ 440.2375MHz(送信)
電 波 型 式	F3E(FM)	
送 信 出 力	10mW	
受 信 方 式	ダブルスーパーヘテロダイン	
受 信 感 度	-14dBu (12dB SINAD)	
中間周波数	1 st IF 21.7MHz/2 nd IF 450KHz	
音 声 出 力	50mW以上(8Ω負荷時)	
通 信 方 式	単信方式、半復信方式	
定 格 電 圧	DC 1.5V	
動作温度範囲	-10 ~ 50℃	
寸 法	52.8(W)×73.8(H)×14.6(D)mm(突起物除く)	
重 量	約64g(単三形乾電池含む)	

・仕様・定格は予告なく変更する場合があります。
・本書の説明用イラストは、実物とは字体や形状が異なったり、一部の表示を省略している場合があります。
・本書内部の一部、または全部を無断転載することは禁止されています。